

報道関係者各位

11 月 6 日「AGI の日」を起点に AGI 時代を見据えた共創プロジェクトの募集を開始

— まだ存在していない AGI の未来から逆算し、次の社会実装へ —

人工知能開発基金事務局および日本 X-TECH 連盟は、11 月 6 日「AGI の日」を起点に、汎用人工知能（AGI）の実現を見据えた新規事業・社会実装プロジェクトの募集を 2026 年 11 月 6 日から開始します。企業・団体等が自ら発案する技術・事業アイデアを受け付け、採択後は記念日名称・商標等の活用につなげます。

募集の趣旨

AGI は現時点で実現したと広く認められている技術ではありません。完成した AGI を利用する事業ではなく現在の AI・AI エージェント・ロボティクス・安全性・教育などの技術や知見から、将来の AGI 時代に つながる新たな事業を提案していただきます。既定の事業メニューを提供するのではなく、企業・団体等の 発想を出発点とします。

事業利用の仕組み

応募・相談は無料。審査・採択後に原則非独占の事業利用ライセンス契約を締結し、初期費用・初期ライセンス料 0 円で利用を開始できます。事業利用開始後は、契約内容に基づく「定額型ロイヤリティ方式」を適用します。【オフィシャル型】登録済みの記念日商標等を活用

【インキュベーション型】商標出願前のテーマを提案・審査し、採択後の出願費用は連盟側が負担

販売など売上が発生する事業では原則として売上発生翌月から適用し、研究会・教育・広報・イベント等は個別契約で条件を定めます。

「AGI の日」が 11 月 6 日である理由

1997 年の第 5 回 Foresight Conference で発表された Mark Avrum Gubrud 氏の文献には「artificial general intelligence」の表現があり、公式プログラムには 11 月 6 日のポスターセッションが記録されています。この技術史上の記録を基準日とするもので、AGI が同日に誕生したという意味ではありません。

募集概要・応募方法

募集開始：2026 年 11 月 6 日（金） | 対象：企業・スタートアップ・団体等

募集内容：新規事業、商品・サービス、研究、教育、安全性、ガバナンス等の共創プロジェクト

応募先：<https://sentankinenbi.com/entry> | 公式サイト：<https://sentankinenbi.com>

お問い合わせ

人工知能開発基金事務局／日本 X-TECH 連盟 代表世話人・事務局：赤羽 輝久

TEL：03-5962-7747 | Email：contact@aifund.jp

人工知能開発基金：<https://aifund.jp> | 日本 X-TECH 連盟：<https://xtechs.jp>